

業務用・家庭用リン酸鉄リチウムイオン蓄電池

G-LiFeセーブ増設

GAA24-4600Z 取扱説明書



⚠ 注意



ご使用される際は必ず
最初に背面ブレーカを
ONにしてください。

この度は、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使い
ください。なお、本書は大切に保管してください。



警告

本製品はG-LiFe セーブ専用の増設機器です。
他製品との接続、単独でのご使用は絶対におやめください。
本製品のご使用に際しましては、G-LiFe セーブを100% 充電後、
必ず「取扱説明書」の接続手順に従い正しくお使いください。

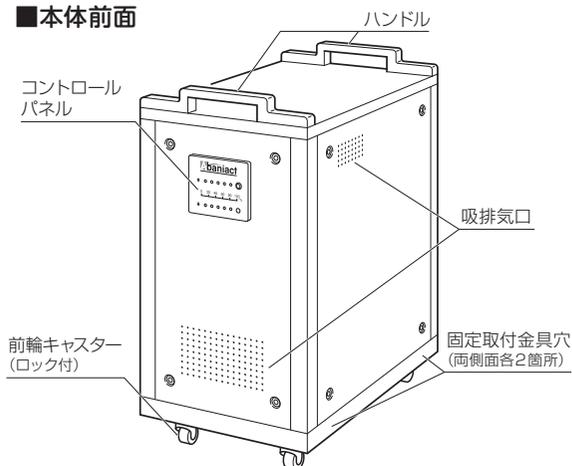
目次

1. 各部の名称	1
2. 安全上のご注意	2
運送・運搬および設置時のご注意	3
使用上のご注意	5
点検・メンテナンス上のご注意	6
その他のご注意	6
本製品を長年ご使用いただく場合のご注意	7
危険物の取り扱いに関するご注意	8
3. 増設の設置方法	9
4. 増設接続方法	10
5. 電池容量確認方法（増設のみ）	11
表示内容	11
6. 長時間ご使用にならない場合の取り扱いについて	12
7. 故障かなと思ったら（本体コントロールパネル）	13
ステータスランプ、アラームランプの動作内容	13
液晶画面エラー表示時のランプ動作内容	13
対処方法	14
8. 本体の移動	16
9. お手入れ方法	17
10. 製品仕様	18
11. ユーザ登録について	20
12. 製品保証書について	20

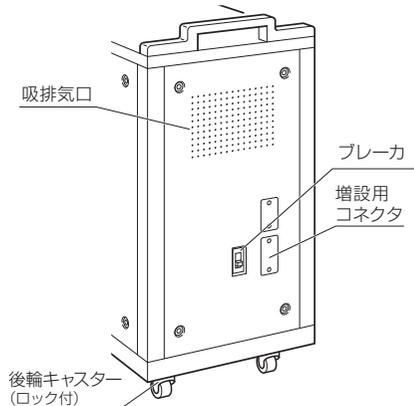
- (1) 本書に記載されている内容の一部または全部を無断記載・無断複写することは固くお断りします。
- (2) 本書に記載されている内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本製品の故障や誤動作、停電あるいは、天災などにより本製品が使えなかったことによる付随的損害保証については当社では、一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

1 各部の名称

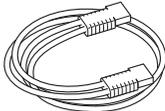
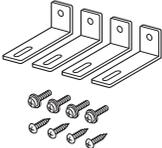
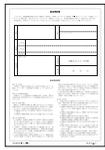
■本体前面



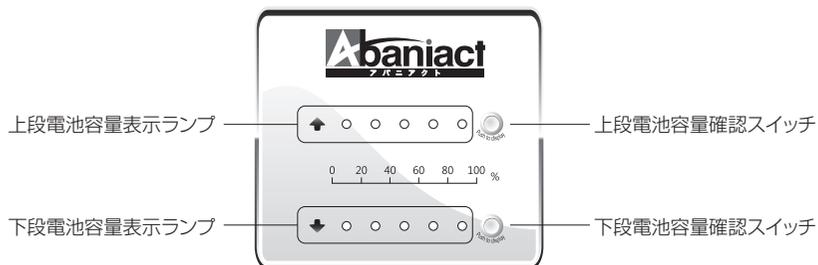
■本体背面



■同梱品 下記付属品が同梱されていることをご確認ください。

取扱説明書	シリアルNo.シール	増設ケーブル	本体固定金具
 1部	 2枚	 1本	 4組
特殊ドライバー	保証書	ユーザ登録票	
 1本	 1部	 1部	

■コントロールパネル



ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

本書では、誤った取り扱いをした際に生じる危険とその程度を下記の区分で説明しています。



危険

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷*¹を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を表します。



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容、ならびに傷害*²または物的損害*³が発生する頻度が高い内容を表します。



注意

取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険性は少ないが、傷害を負う危険が想定される内容、ならびに物的損害のみの発生が想定される内容を表します。

*1：重傷とは失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

注意マーク	禁止マーク	指示マーク
注意すること	してはいけないこと	必ず行うこと
手や腕を挟まれないよう注意	発火注意	高温注意
分解禁止	水ぬれ禁止	感電注意
	火気禁止	

危険



ハンドル部分を持って本製品を吊り上げないでください。

本体がハンドル部分から外れて落下するおそれがあり、ケガや事故の原因となります。

警告



次のような本製品が汚染される可能性のある環境下では、本製品を使用/保管しないでください。故障、発熱、発火の原因となります。

- ・引火性/腐食性ガスのある環境
- ・水や油のかかる環境
- ・塩分を含む潮風や海水が当たる環境
- ・硫黄成分を含む温泉や火山灰、有機溶剤、酸・アルカリ性薬品などの腐食性物質のある環境
- ・放射性物質などの有害物質のある環境
- ・上記に示す以外の類似した環境

湿気の多い場所、結露する場所、高温の場所など、本書の仕様欄に示されている環境以外では、本製品を使用/保管しないでください。感電、故障、発熱の原因となります。

屋外や直射日光の当たる場所では、本製品を使用/保管しないでください。故障の原因となります。

強い衝撃を与えたり、転倒させないでください。故障の原因となります。

本製品を逆さまにしたり、横倒しにして輸送・運搬しないでください。故障の原因となります。

シート、段ボール、保護材などで本製品を覆ったり、包んだりなどして吸排気口を塞いだ状態では、本製品を使用しないでください。故障、発熱の原因となります。



増設ケーブルを踏みつけたり、機器や重量物などの下敷きしないでください。
ケーブルが損傷した場合、感電、発熱、発火の原因となるおそれがあります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所では、本製品を使用/保管しないでください。落下や転倒などにより、ケガ、事故が発生する原因となります。

本製品を逆さまにしたり、横倒しにして使用しないでください。故障の原因となります。



小児や乳幼児、ペットなどのいる環境で、本製品を使用/保管する場合は、十分にご注意ください。ハンドル部分に手や指を挟んだり、キャスターに身体の一部や着衣を巻き込まれたりするなどにより、思わぬケガ、事故が発生する場合があります。



本製品の使用中に異臭、発熱が生じた場合は、速やかに本製品の電源を切り、直ちに使用を中止してください。

エラーが解除されていない場合は、速やかに本製品の電源を切り、直ちに使用を中止してください。



本製品を設置する場合には、必ず2人以上で行ってください。重量物のため、ケガ、腰痛の原因となります。

注意



本製品を未梱包の状態では台車に乗せて運搬しないでください。本製品は全輪にロックがかかる安全構造となっておりますが、かけ忘れにより本体が台車から落下する場合があります。



本製品を運搬する場合には、必ず専用器具を使用してください。
重量物のため、ケガ、腰痛の原因となります。

本製品を移動させる場合は、進行方向に人や障害物がないことを確認のうえ、ゆっくりと操作してください。
衝突や転倒などにより思わぬケガ、事故が発生する場合があります。

使用上のご注意

危険

 医療機器に接続したり、医療機器のそばで使用しないでください

本製品から電磁波が発生するため、医療機器が誤動作する原因となります。

 安全ピン・クリップ等、金属類を
増設コンセント、増設ケーブルに接触させないでください

感電、ケガ、故障の原因となります。

 増設コンセントに直接手を触れないでください

感電、ケガ、故障の原因となります。

 火花が発生する場所や火気のそばでは使用しないでください

発熱、発火の原因となります。

警告

 屋外、ほこりや粉塵の多い場所では、本製品を使用しないでください。
故障の原因となります。

本体の入力には定格電圧(100V)・電流(15A)を超えて使用しないでください。
感電、発熱の原因となります。

本体の入力ケーブルの接続には他機器と併用した分岐コンセント(延長ケーブル・
テーブルタップ等)を使用しないでください。
感電、コンセントの発熱、発火の原因となります。

点検・メンテナンス上のご注意

危険



本製品を分解・改造しないでください

感電、ケガ、発熱、発火の原因となります。



本製品および付属品を水洗いしないでください

発電、発熱、発火の原因となります。

注意



本製品の汚れは固く絞った布で拭き取ってください。
ベンジン・アルコール・シンナーなどを使用すると、プラスチック部品を傷める原因となります。

その他のご注意

注意



本製品に強い衝撃を与えたり、転倒させたりしないでください。故障、発熱の原因となります。

本製品の上に乗ったり、寄り掛かったり、腰掛けたり、重いものを乗せたりしないでください。思わぬ事故の原因となります。

本製品を濡れた手で取り扱わないでください。感電、故障の原因となります。



水などの液体が入った容器を本製品の上に置かないでください。水などの液体がこぼれたりした場合、本製品内部に水などの液体が入ることにより、感電、故障、発火の原因となります。

注意



キャスターのロックを操作する場合は、十分にご注意ください。手や指を挟む場合があります。

本製品を移動させる場合は、進行方向に人や障害物がないことを確認のうえ、ゆっくりと操作してください。衝撃や転倒などにより、思わぬケガ、事故が発生する場合があります。

本製品を移動させる場合は、本体の電源を切り、接続されているケーブル等を全て抜いた状態で行ってください。



本製品をキャビネットやラック等に収納して使用する場合は、吸排気口をふさがないように、スペースを十分に確保してください。

本製品を使用する場合は、正しくキャスターにロックがかかっていることを確認してください。思わぬケガ、事故が発生する場合があります。

スローブを移動させる場合は、必ず2人以上で操作してください。重量物のため、思わぬケガ、事故が発生する場合があります。

本製品を長年ご使用いただく場合のご注意

注意



電気製品は、古くなると部品の劣化や摩耗により、火災やケガの原因になることがあります。

火傷や、火災などの事故を未然に防ぐために、常日ごろの安全確認をこころがけてください。

● 本製品は、日本国内でのみご使用ください。

日本国仕様品を国外で使用しますと、電圧、使用環境が異なるため、発熱、発火の原因になることがあります。

● 本製品の誤作動または不具合による使用機器の機能停止や損傷、データ消失、周辺機器への影響などが発生しても、一切の責任は負えません。

● 人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等への使用に際しては、運用、維持、管理について特別な配慮が必要となりますので、事前に販売店までご相談ください。

危険物の取り扱いに関するご注意

- 本製品は、国連危険物輸送勧告および消防法などの諸法令に定める危険物※に該当します。

※本製品にはリチウムイオン電池が内蔵されています。

リチウムイオン電池およびリチウムイオン電池に使用されている電解液は、これら法令規則等による規制の対象となります。

注意



本製品を船舶や航空機で輸送する場合には、荷主による危険物申告書の作成と輸送形態に応じた梱包が必要となります。

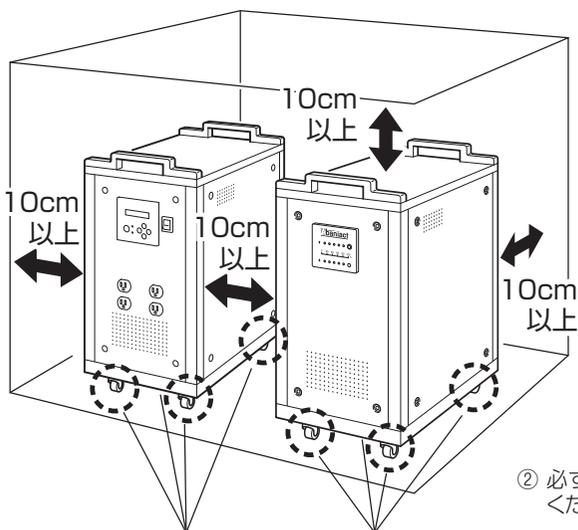
本製品をお客様が輸送される場合には、お客様が「荷主」となり、輸送責任が発生いたしますので、ご注意ください。

お願い

本頁に関する詳細は、本製品の販売店までお問い合わせください。

3 増設の設置方法

■ 設置条件



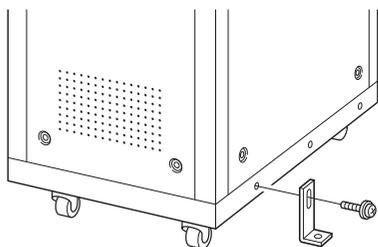
① 増設の周囲を10cm以上離して設置してください。

※前面は必ず開放してください。

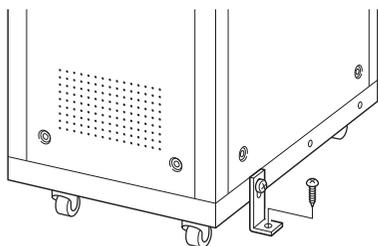
② 必ず4ヶ所すべてのキャスターをロックしてください。

必ずそれぞれ4ヶ所すべてのキャスターをロックしてください。

※ 固定金具(付属)を使用する場合



① 固定し字金具(付属)を図のように本体に六角ネジ(付属)で固定してください。



② 取り付けたい位置に付属のビスを使用し固定してください。

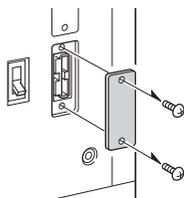
4 増設接続方法

❗ 接続手順は必ずお守りください。

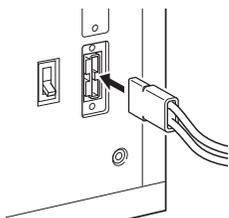
- ① G-LiFeセーブ本体を100%まで充電してください。
※出力側コンセントに機器が接続されている場合は全て外してください。
- ② G-LiFeセーブ本体の電源を切り、ブレーカをOFFにしてください。
- ③ G-LiFeセーブ増設のブレーカをOFFにしてください。



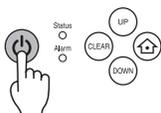
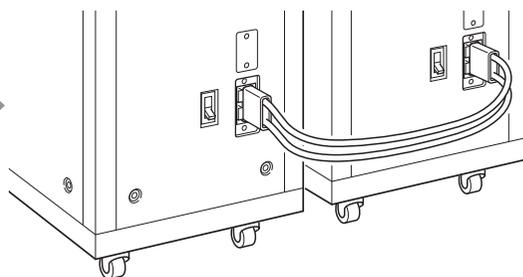
- ④ G-LiFeセーブ本体、増設の増設用コネクタカバーを外してください。
※コネクタカバーの固定ネジは特殊ネジとなっておりますので、必ず付属のドライバーをご使用ください。



- ⑤ 付属の増設用ケーブルを本体と増設の増設用コネクタに接続してください。



※しっかりと止まるまで増設用コネクタに押し込んでください。



(本体の電源ボタン)



ブレーカ

- ⑥ G-LiFeセーブ本体のブレーカ、電源ボタン、増設のブレーカをONにしてください。



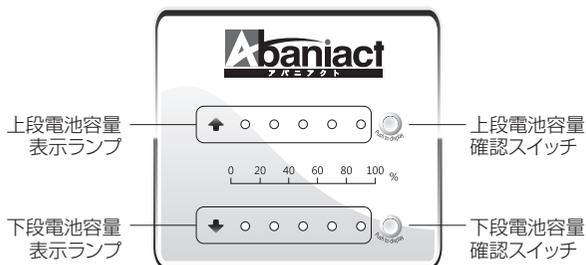
充放電切替スイッチ
(本体)

- ⑦ G-LiFeセーブ本体を充電モードにし、再度100%まで充電をしてください。
※増設分も含め電池容量を安定させるために充電を行います。
- ⑧ ご利用機器を出力側コンセントに接続しご使用ください。

5 電池容量確認方法(増設のみ)

※本体 + 増設の電池容量確認は本体の液晶表示をご確認ください。

- 増設は2台の電池を内蔵しております。
- 電池容量確認は上段、下段を別々に確認することが可能です。



- ① 電池容量確認スイッチを押す
- ② 全てのLEDランプが点灯
- ③ 2秒後に電池容量を表示

■表示内容

LED色 電池容量 (%)	LEDランプ				
	赤	緑	緑	緑	緑
80%~100%	●	●	●	●	●
60%~79%	●	●	●	●	○
40%~59%	●	●	●	○	○
20%~39%	●	●	○	○	○
00%~19%	●	○	○	○	○

●点灯 ○消灯

6 長時間ご使用にならない場合の取り扱いについて

※常時充電モード(CHARGING)でのご使用の場合を除く

■ 1ヶ月以上ご使用されない場合

- ・満充電後電源を切り、ブレーカも切ってください。

■ 6ヶ月ご使用されない場合

- ・6ヶ月ごとに満充電し電源を切り、ブレーカも切ってください。



長時間ご使用にならない場合は必ず上記手順をお守りください。
お守りいただけない場合は再度充電ができない可能性があります。

7 故障かなと思ったら(本体コントロールパネル)

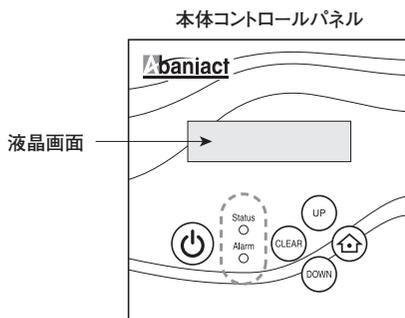
■ ステータスランプ、アラームランプの動作内容



項目		ステータスランプ(緑)	アラームランプ(赤)
充電モード	充電中	点滅	消灯
	充電完了	消灯	消灯
	使用電力オーバー	点灯	点滅
電池モード	通常	点灯	消灯
	使用電力オーバー	消灯	点滅

■ 液晶画面エラー表示時のランプ動作内容

液晶画面エラー表示項目	ステータスランプ(緑)	アラームランプ(赤)
OVER-LOAD	消灯	点滅
TRANSFORMER OVER-TEMPERATURE	消灯	点滅
HEAT-SINK OVER-TEMPERATURE	消灯	点滅
OUTPUT ERROR	消灯	点灯
BATTERY LOW VOLTAGE	消灯	消灯
BATTERY OVER VOLTAGE	消灯	点灯
AC OVER-CURRENT	消灯	点灯



■ 対処方法 … 故障かなと思われたときは下記内容をご参照ください。

< 液晶画面エラー表示に下記内容が表示された場合 >

液晶画面エラー表示項目	エラー内容	対処方法
OVER-LOAD	使用電力オーバー	1.使用している電気機器を外す 2.エラーの表示が消えるまでCLEARボタンを押し続ける。 3.電源ボタンを押す。
TRANSFORMER OVER-TEMPERATURE	内部トランス温度異常	1.使用している電気機器を外す。 2.充放電切替スイッチを☐側にする。 3.吸排気口が塞がっていないかを確認する。 4.1時間後にエラーの表示が消えるまでCLEARボタンを押し続ける。 5.充放電切替スイッチを□側にする。 6.電源ボタンを押す。
HEAT-SINK OVER-TEMPERATURE	内部ヒートシンク温度異常	1.使用している電気機器を外す。 2.充放電切替スイッチを☐側にする。 3.吸排気口が塞がっていないかを確認する。 4.1時間後にエラーの表示が消えるまでCLEARボタンを押し続ける。 5.充放電切替スイッチを□側にする。 6.電源ボタンを押す。
OUTPUT ERROR	出力電圧低下、電流オーバー	1.使用している電気機器を外す。 2.エラーの表示が消えるまでCLEARボタンを押し続ける。 3.電源ボタンを押す。
BATTERY LOW VOLTAGE	内部蓄電池電圧低下	1.ブレーカがONである事を確認する。 2.AC電源に接続する。 3.充放電切替スイッチを□側にする。
BATTERY OVER VOLTAGE	内部蓄電池電圧オーバー	1.AC入力ケーブルをコネクタから外し、ブレーカをOFFにする。
AC OVER-CURRENT	AC入力電流オーバー	1.AC入力ケーブルをコネクタから外し、ブレーカをOFFにする。

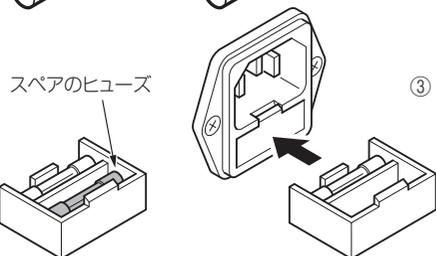
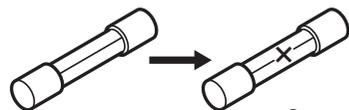
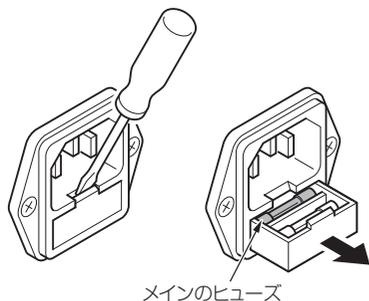
項目ごとの対処をおこない、CLEARボタンを押してもエラーが解除されない、解除されたが再度エラー表示が出る場合は、直ちに使用を中止し、必ず本製品の電源とブレーカをOFFにし、接続されているケーブルなどを全て抜いた上で販売店にご連絡ください。

< 下記現象が生じた場合 >

現象	原因	対処方法
電源ボタン押しても電源が入らない	電源ボタンをうまく押せていない	電源ボタンを1秒以上長押しする
	ブレーカが切れている	ブレーカを入れる
電池モードから充電モードに切り替わらない	AC入力ケーブルが外れている	AC入力ケーブルをコンセントに挿入する
	ヒューズが切れている	ヒューズを交換する <small>下記、ヒューズの交換手順をご参照ください。</small>
電池モードで電気が出ない	充電レベルが0%になっている	クイック充電をする
AC入力ケーブルから充電できない	停電している	復旧時に充電をする
	AC入力ケーブルが抜けている	接続を確認する
	ヒューズが切れている	ヒューズを交換する <small>下記、ヒューズの交換手順をご参照ください。</small>
充電モード時電源ボタンはONとなるがピーピーとエラー音が断続的に発生する	背面ブレーカがOFFになっている	背面ブレーカをONにしてください

上記対処で現象が解消しない場合は、直ちに使用を中止し、必ず本製品の電源とブレーカをOFFにし、接続されているケーブルなどを全て抜いた上で販売店にご連絡ください。

■ ヒューズの交換手順



はじめに

- ・本体の電源、ブレーカをOFFにしてください。
- ・AC入力ケーブルを本体から抜いてください。

- ① AC入力コネクタからヒューズボックスを取出してください。

左図のように、切り込みにマイナスドライバー等を差し込み引き出してください。

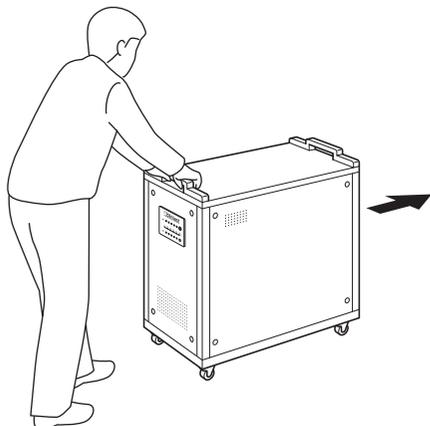
⚠ 中のヒューズに傷をつけないようご注意ください。

- ② 取出したヒューズボックスからまずメインのヒューズを外し状態を確認してください。

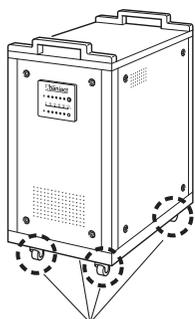
左図のようにヒューズが切れていた場合は、③以降の手順にお進みください。

- ③ ヒューズボックスからスペアのヒューズに交換してください。

③ 本体の移動



- ① 移動の際は、前面（コントロールパネルがある面）を手前にして、両手で押しながら移動してください。



- ② 移動後、キャスターのロック（4ヶ所）をしてください。

必ず4ヶ所すべてのキャスターをロックしてください。

⚠ 注意

- 増設コネクタ部に触れないようにしてください。
- 必ずケーブルを抜いて、配線を外してから移動してください。
- 安全のため、ゆっくり移動してください。
- 段差がある場所、路面に凹凸がある場所での移動の際は、特にご注意ください。衝突や転倒により、故障、ケガの原因になるおそれがあります。
- ハンドル部分を持って本体を吊り上げないでください。本体部分が外れて、落下するおそれがあります。
- 運搬する場合は、必ず専用器具を使用してください。重量物のため、ケガ、腰痛の原因となります。
- 本製品を未梱包の状態で台車に乗せて運搬しないでください。本体が台車から落下する場合があります。

9 お手入れ方法

- 本体の汚れは固く絞った布でふき取ってください。
- 入力および出力コードは、乾いた柔らかい布で汚れを落としてください。
- 表面パネルについたホコリは、掃除機で吸い取ってください。

注意

- ベンジン、アルコールやシンナーは使用しないでください。
プラスチック部品を傷めるおそれがあります。
- 増設コネクタ部に触れないようにしてください。

10 製品仕様

項目		仕様
品番		GAA24-4600Z
ボディーカラー		本体：ブラック パネル：シルバー
種類(セルタイプ)		リン酸鉄リチウムイオン
電池容量		4.6kWh (使用可能容量3.0kWh)
電池電圧		24V
電池電流		90A
充電時間		0-95% 本体含み 7.5時間
パネル	ディスプレイ部	LED表示、残量確認スイッチ
	SOC表示(電池残量)	0%-20%-40%-60%-80%-100%
環境条件	温度	0℃~40℃(結露なきこと)
	湿度	15~85%
寿命		1500サイクル
本体質量		約80kg
外形寸法		330(W)×680(H)×640(D) mm

※本体取扱説明書も合わせてご確認ください。

■ 消費電力 持続時間の目安

〈 家庭 〉

(本体+増設)

	600L	180W	約 24 時間
テレビ	42型 液晶	190W	約 24 時間
	42型 プラズマ	385W	約 12 時間
PC	15.6型ノート	120W	約 39 時間
	23型デスクトップ	132W	約 33 時間

〈 店舗 〉

POS	小型システム	113W	約 39 時間
	大型システム	312W	約 15 時間

〈 オフィス 〉

PC	モバイルノート	65W	約 69 時間
----	---------	-----	---------

■ 寸法図

